「ね」で始まる語彙辞典

小説・ラノベの文章表現を
豊かにしよう

はじめに

こちらの語彙辞典は、
小説投稿サイト『小説家になろう』で公開している
【小説・ラノベの書き方講座｜ビジネス思考の創作論】の中の
『小説・ラノベの文章表現を豊かにする 50 音別の語彙辞典』を
ＰＤＦレポート形式に整理したものです。

多くの語を記憶することで、
あなたの文章表現力は
今よりも豊かなものとなります。

『１日５語ずつ』などのように目標を決めて、
今の自分が知らない語を暗記していきましょう。

なお、こちらの語彙辞典は
ノマドクリエイターのショウヘイが
趣味の一環で制作したものです。

商用で販売するつもりは一切ないので、
あなたの友人・知人の作家仲間に
自由に配布してくださって構いません。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

目次

はじめに 2

「ね」で始まる語彙辞典 4

おわりに 10

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

「ね」で始まる語彙辞典

寝息(ねいき)を窺(うかが)・う
眠っているのかどうかようすを見る。また、人が眠っている間に、気づかれずに悪事などをしようとする。「―・って部屋に忍び込む」

ね - おし【寝押し】
［名］(スル)
衣類などを寝床の下に敷いて、しわをのばしたり折り目をつけたりすること。寝敷き。「ズボンを―する」

願(ねが)ったり叶(かな)ったり
希望と一致すること。すっかり願い通りになること。「―の好条件」

願(ねが)っても無い
望んでも簡単にかないそうもないことが運よく実現するさま。「―好機が訪れる」

ねこ - かわいがり【猫可愛がり】
［名］(スル)
猫をかわいがるように、甘やかしてかわいがること。「孫を―する」

猫(ねこ)の子一匹いない
人が全くいないたとえ。「―夜の官庁街」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ねこ‐の‐め【猫の目】
《猫のひとみは明るさにより形が変わるところから》
非常に変化しやすいことのたとえ。「政策が―のように変わる」

猫(ねこ)も杓子(しゃくし)も
だれもかれも。なにもかも。「当節は―海外旅行をする」

ね‐ごし【根越し】
樹木を根ごと掘り取ること。「松を―にする」

猫(ねこ)の首(くび)に鈴(すず)を付(つ)ける
《猫に仲間を捕られる鼠(ねずみ)たちが集まって相談し、
猫の首に鈴をつけることにしたが、実行する鼠はいなかったという西洋の寓話から》
いざ実行となると、引き受け手のない至難なことのたとえ。

ねごろ‐かん【値頃感】
品物の価値相応の値段である感じ。また、買い得であるという感じ。「連日の株価下落で―から買い戻しが入る」

ね‐ざと・い【寝聡い】
［形］［文］ねざと・し［ク］
すぐ目をさますさま。

螺子(ねじ)が緩・む
規律がゆるんで、だらだらしている。緊張を欠く。「とかく春休みは―・む」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

螺子(ねじ)を巻・く
だらしない態度や行動などを、しかったり励ましたりしてきちんとさせる。「最近たるんでいるので少し―・いてやろう」

鼠(ねずみ)が塩(しお)を引(ひ)く
《ネズミが塩を引いて行くのは少量ずつだが、度重なって多量になるところから》
小事が積もり積もって大事になることのたとえ。また、少しずつ減っていったあげくに、すっかりなくなってしまうことのたとえ。

寝(ね)た子を起こす
静かに収まっている物事によけいな手出しをして、問題を起こすことのたとえ。

ねだり‐がまし・い【強請りがましい】
［形］［文］ねだりがま・し［シク］
いかにもねだるようである。ゆするようである。「―・く催促する」

熱鉄(ねってつ)を飲・む
非常につらい、または、くやしい思いをするたとえ。「―・む思いで親からの家を手放す」

ねつ‐がん【熱願】
［名］(スル)
熱烈に願うこと。また、その願い。「目標の達成を―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

熱(ねつ)に浮(う)かさ・れる
① 病気で高熱のためにうわごとを言う。
② 前後を忘れて夢中になる。のぼせ上がる。「―・れていて忠告など耳に入らない」

ねつ - るい【熱涙】
感動のあまり思わずこぼす、あつい涙。「―にむせぶ」

熱(ねつ)を上(あ)・げる
① 夢中になる。「アイドル歌手に―・げる」
② 気炎を上げる。「議論に―・げる」

熱(ねつ)を入・れる
熱意をこめる。熱心になる。「―・れて応援する」

ね - どい【根問い】
［名］(スル)
根本まで問いただすこと。どこまでも問いただすこと。「―して困らせる」

ねどい - はどい【根問い葉問い】
［名］(スル)
根掘り葉掘り問いたずねること。

ね - ばな【寝端】
寝ついたばかりのころ。寝入りばな。「―を電話で起こされる」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ねばり‐がち【粘り勝ち】
粘り抜いて最終的に相手に勝つこと。「説得しつづけて―をおさめる」

ねばり‐ぬ・く【粘り抜く】
［動カ五（四）］
根気強くどこまでもやりとおす。「要求貫徹まで―・く」

寝耳(ねみみ)に入(い)・る
寝ているときに、声が耳に聞こえてくる。転じて、思いがけず手に入る。

眠(ねむ)れる獅子(しし)
大きな力をもちながら、それをまだ十分発揮しないままでいる人や国などのたとえ。

ねり‐ある・く【練（り）歩く】
［動カ五（四）］
行列してゆっくりと歩く。調子をそろえて静かに歩く。「山車(だし)が町を―・く」

念(ねん)が入(い)・る
細部まで注意が行き届いている。ていねいである。「―・った仕上げ」

年季(ねんき)が入(はい)・る
長い間修練を積んで確かな腕をしている。「―・った技を見せる」

懇(ねんご)ろにな・る
親しい仲になる。特に、男女が情を通じる間柄になる。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ねん - ちゅう【粘稠】
［名・形動］
ねばりけがあって濃いこと。また、そのさま。「―な液体」「―剤」

ねん - ばらし【念晴（ら）し】
疑念やわだかまりなどを晴らすこと。あきらめをつけること。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

おわりに

【あいさつ】

語彙辞典を読んでくださり、ありがとうございました。

当レポートを制作したショウヘイと申します。

私は旅する作家という生き方を理想としています。日本や世界の各地を渡り歩くことで、作家としての引き出し（人生経験）を増やし、より良質な物語を世に送り出し続ける……そんな自由な作家生活です。

また、個人で稼ぐ能力を身に付けることで、会社に時間と場所を縛られない人生の実現も目指します。個人で安定した収入を得られれば、出版社の編集者の言いなりにならずに、自分が心から好きな物語を創作できるようにもなるからです。

私が運営しているブログ【ノマドクリエイターの執務室】では、旅する作家になるために役立つ情報を発信しています。もちろん、小説家・ラノベ作家として活躍するために役立つ創作論も公開しています。

時間と場所に縛られない、新しい作家の生き方に興味がありましたら、ぜひブログを覗いてみてください。

↓　↓　↓

■ ブログ：ノマドクリエイターの執務室（https://ノマドクリエイター.net）

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.